



「NIFREL (ニフレル)」から仲間入りしたミニカバがいよいよ公開！

2025年8月1日（金）～



▲運動場での公開練習の様子（2025年7月21日撮影）

アドベンチャーワールド（和歌山県白浜町）では、「NIFREL (ニフレル)」（大阪府吹田市）より、2025年4月7日にメスのミニカバ1頭が仲間入りしました。来園後は、ニフレルの獣医師やキュレーターが当パークに足を運び、飼育スタッフと連携しながら、ミニカバの健康と安全を最優先にケアを行っており、バックヤードにて新しい環境に慣れるための時間を過ごしていました。

7月中旬頃から運動場で過ごす練習を始め、落ち着いて過ごすことができるようになったため、2025年8月1日（金）より公開いたします。公開初日はミニカバの大好物、スイカをプレゼントします！

【ミニカバの公開について】

- 開始日 2025年8月1日（金）～
- 時間 午前10時30分～午後7時00分 ※通常営業期間は午後3時30分まで
※スイカのプレゼントは8月1日（金）午前10時30分に実施いたします。
- 公開場所 ふれあい広場 ミニカバ運動場

※どなたでもご覧いただけます。

※天候や動物の体調などにより、公開を休止する場合がございます。

【ニフレルより仲間入りしたミニカバについて】

- ・性別：メス
- ・誕生日：2021年6月18日生まれ（4歳）※ニフレルで誕生
- ・愛称：テンテン



【ミニカバについて】

ミニカバは、西アフリカの限られた地域にのみ生息するカバ科の小型種です。

- 学名 : *Choeropsis liberiensis*
- 英名 : Pygmy Hippopotamus
- 分類 : 偶蹄目 カバ科 コビトカバ属
- 生息数 : 野生では2,000～2,500頭と推定され、ナイジェリアなどでは絶滅したともいわれる。
- 生息地 : 西アフリカの森林や沼地
- 寿命 : 野生下 15～20年 飼育下 35～40年
- 特徴 : 単独で生活し、夜行性。体長約1.7m、体重約270kgに成長
- 食性 : 草や木の葉、果実などを食べて暮らす。飼育下では乾草、青草、サツマイモ、果物を与えています。
- 繁殖 : 性成熟は3～5歳。妊娠期間は約半年。

ミニカバは、日本国内では6施設でわずか14頭のみ飼育されており、生息地の破壊や乱獲により絶滅の危機に瀕しています。その現状を広く伝え、種の保存に貢献してまいります。

【アドベンチャーワールド「SDGs宣言・パークポリシー」】 <https://www.aws-s.com/parktheme-sdgs/>

アドベンチャーワールドは、「いのちを見つめ、問い続ける。いのちの美しさに気づく場所。」として、すべての生命にSmile（しあわせ）が溢れる豊かな未来の地球の姿をパークで体現します。パークという”小さな地球”を通して、関わるすべての人の人生が豊かになるように、動物たちの生命がずっとつながっていくように、自然や資源が循環し再生するように、未来のSmileを創り続けていきます。

【SDGsについて】

SDGsとは「持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）」のことです。社会が抱える問題を解決し、世界全体で2030年をめざして明るい未来を作るための17のゴールと169のターゲットで構成されています。2015年9月、ニューヨーク国連本部において193の加盟国の全会一致で採択された国際目標です。

